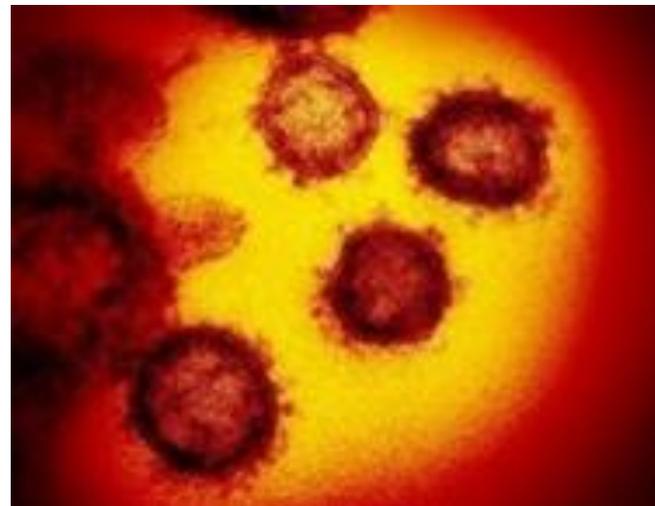


『PCR検査って、なあ〜に？』

2020年1月末ころから新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大がはじまり、PCR検査という名称が一躍脚光を浴びています。そこで、今回はPCR検査について解説いたします。生物の遺伝情報は、DNA（デオキシリボ核酸）またはRNA（リボ核酸）と呼ばれる核酸に刻み込まれています。この核酸に刻み込まれている遺伝子を検査する方法の1つがポリメラーゼ連鎖反応（Polymerase Chain Reaction）いわゆるPCR検査です。



出典：米国立アレルギー感染症研究所



出典：毎日新聞（2020.5.12）

新型コロナウイルスのPCR検査は、患者様の鼻腔から採取した検体を特殊な液体に入れ、遺伝子を高速で増幅する装置にセットします。コロナウイルスはRNAウイルスなので、RNAから逆転写酵素（Reverse Transcriptase）を使ってまずDNAに変換してから、増幅するという手順をとるため、RT-PCRとも書かれます。PCRは、ウイルス法というよりも、広く生物学・医学分野で使われる遺伝子増幅法といえます。したがって、他の細菌やウイルスを見つけ出すことはもちろん、頭髪や体液からDNAを鑑定するなど法医学でも広く用いられている検査法なのです。